

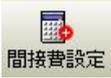
積算

(間接費の紐付け)

複数の間接費の紐付（機械設備）

機械設備工事では、「製作原価」と「据付工事原価」で構成されています。設計書取込後の間接費の設定方法をご説明します。

1. 工場製作の機械設備の紐付け

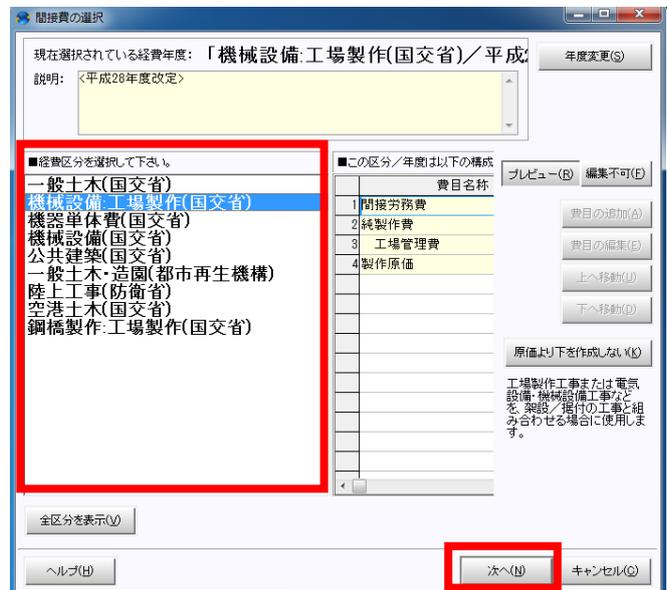
工場製作で直接工事費内の行を選択し、 をクリックします。



費目/工程/種別/細別/規格	単位	数量	単価	金額
間接労務費	式	1		
純製作費	式	1		
工場管理費	式	1		
製作原価	式	1		
据付工	式	1		4,526,028
揚排水ポンプ設備輸送工	式	1		348,000

2. 経費区分の選択

「間接費の選択」画面が表示されます。経費区分「機械設備：工場製作（国交省）」をクリックします。右下の「次へ」をクリックします。



現在選択されている経費年度: 「機械設備:工場製作(国交省)/平成28年度改定」

説明: <平成28年度改定>

■この区分を選択して下さい

- 一般土木(国交省)
- 機械設備:工場製作(国交省)**
- 機器単体費(国交省)
- 機械設備(国交省)
- 公共建築(国交省)
- 一般土木・造園(都市再生機構)
- 陸上工事(防衛省)
- 空港土木(国交省)
- 鋼橋製作:工場製作(国交省)

■この区分/年度以下の構成

費目名称
1 間接労務費
2 純製作費
3 工場管理費
4 製作原価

右下の「次へ」ボタンが赤枠で強調されています。

3. 経費の対象となる直接工事費の選択

経費計算の対象となる直接工事費の選択画面が表示されます。

現在選択されている経費年度: 「機械設備:工場製作(国交省)／平成28年」
説明: <平成28年度改定>

■経費計算の対象となる直接工事費を選択します。

間接費行より上に積み上げた行を自動で直接工事費とみなす(A)
 対象となる行を手動で指定する(S)
特定の集計行や表の金額を使って経費計算を行う場合にこちらを選択します。
計算対象にする行にチェックを付けて下さい。

対象	名称	経費区分／経費年度
<input type="checkbox"/>	製作工	
<input type="checkbox"/>	揚排水ポンプ設備製作	
<input type="checkbox"/>	主ポンプ設備	
<input type="checkbox"/>	主ポンプ [136号明細書]	
<input type="checkbox"/>	吸込管 [60号内訳書]	
<input type="checkbox"/>	吐出管 [61号内訳書]	
<input type="checkbox"/>	可とう管 [137号明細書]	
<input type="checkbox"/>	吐出弁 [138号明細書]	
<input type="checkbox"/>	フリップ弁 [139号明細書]	
<input type="checkbox"/>	主原動機	
<input type="checkbox"/>	電動機 [140号明細書]	
<input type="checkbox"/>	系統機器設備	
<input type="checkbox"/>	真空ポンプ [141号明細書]	
<input type="checkbox"/>	外-設備	
<input type="checkbox"/>	天井外- [142号明細書]	
<input type="checkbox"/>	付置設備	

以下のいずれかを選択し [次へ] をクリックします。

- 「間接費行より上に積み上げた行を自動で直接工事費とみなす」
→工場製作の間接費項目よりも上に積上げられたものは、工場製作の直接工事費として扱います。
通常はこのまま [OK] をクリックします。
- 「対象となる行を手動で指定する」
→経費計算で特定の集計行や表の金額を使用する場合、計算対象にする行にチェックを付けます。

対象となる行を手動で指定する(S)
特定の集計行や表の金額を使って経費計算を行う場合にこちらを選択します。
計算対象にする行にチェックを付けて下さい。

対象	名称	経費区分／経費年度
<input type="checkbox"/>	製作工	
<input type="checkbox"/>	揚排水ポンプ設備製作	
<input checked="" type="checkbox"/>	主ポンプ設備	機械設備:工場製作(国交省)／平成28年
<input checked="" type="checkbox"/>	主ポンプ [136号明細書]	機械設備:工場製作(国交省)／平成28年
<input checked="" type="checkbox"/>	吸込管 [60号内訳書]	機械設備:工場製作(国交省)／平成28年
<input checked="" type="checkbox"/>	吐出管 [61号内訳書]	機械設備:工場製作(国交省)／平成28年
<input checked="" type="checkbox"/>	可とう管 [137号明細書]	機械設備:工場製作(国交省)／平成28年
<input checked="" type="checkbox"/>	吐出弁 [138号明細書]	機械設備:工場製作(国交省)／平成28年
<input checked="" type="checkbox"/>	フリップ弁 [139号明細書]	機械設備:工場製作(国交省)／平成28年
<input type="checkbox"/>	主原動機	
<input type="checkbox"/>	電動機 [140号明細書]	
<input checked="" type="checkbox"/>	系統機器設備	機械設備:工場製作(国交省)／平成28年
<input checked="" type="checkbox"/>	真空ポンプ [141号明細書]	機械設備:工場製作(国交省)／平成28年
<input checked="" type="checkbox"/>	外-設備	機械設備:工場製作(国交省)／平成28年
<input checked="" type="checkbox"/>	天井外- [142号明細書]	機械設備:工場製作(国交省)／平成28年
<input checked="" type="checkbox"/>	付置設備	機械設備:工場製作(国交省)／平成28年

4. 紐付け設定

「間接費紐付け」画面が表示されます。

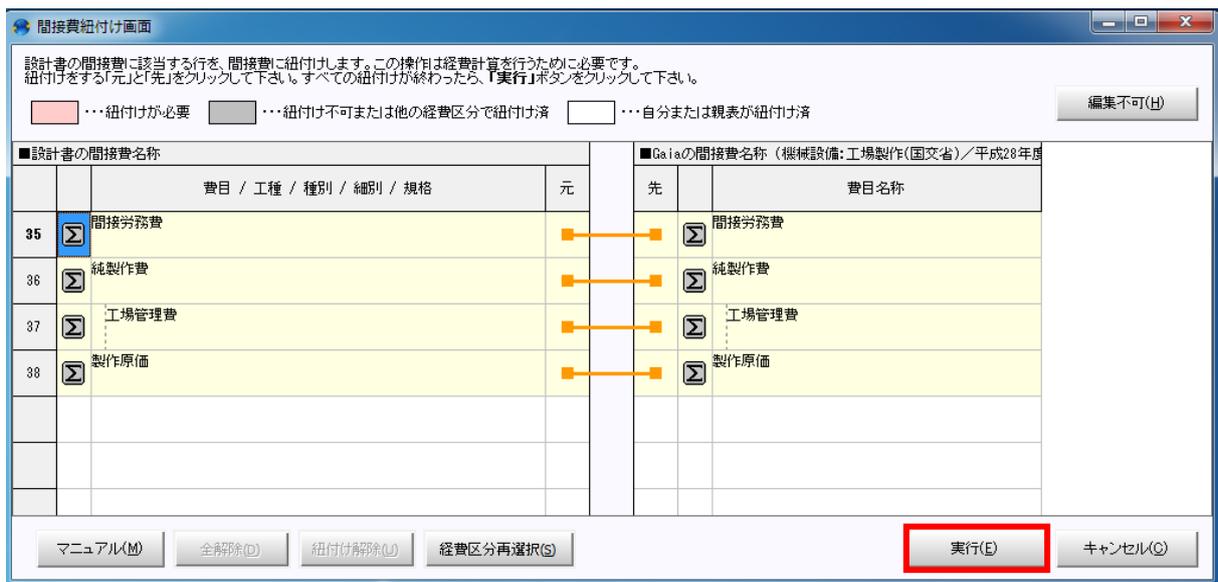
画面左側に取り込んだ設計書の間接費項目、画面右側に Gaia9 の間接費項目が表示されます（赤色の行が、紐付けが必要な行です）。

赤色の行が存在しない場合：

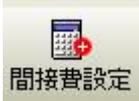
紐付け設定の変更が不要な場合は、そのまま [実行] をクリックします。

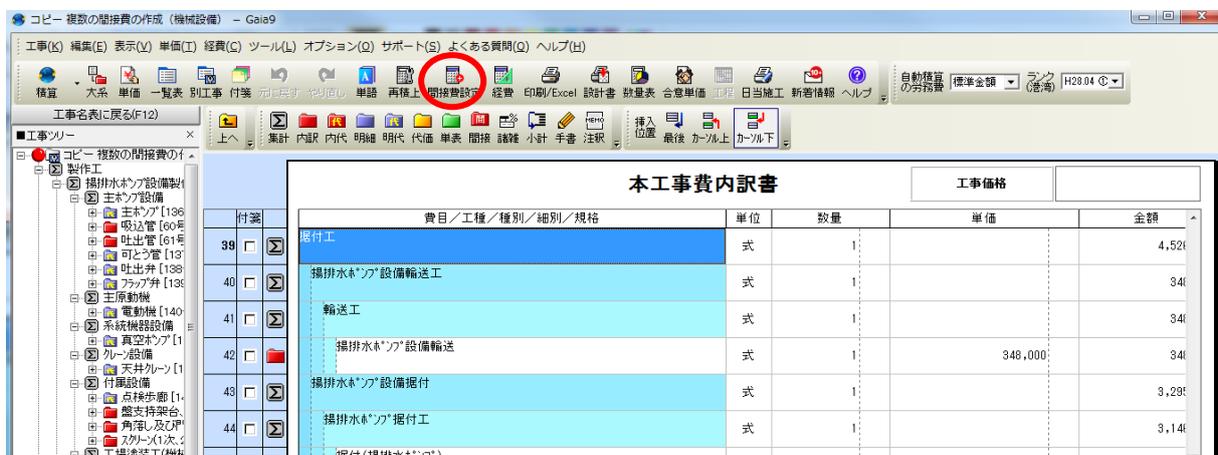
赤色の行が存在する場合：

紐付け設定を行ってください。「間接費紐付け」画面の右下[マニュアル]ボタンを押すと、画像付きの手順書が表示されますので、P3-8～P3-11 をご参照ください。



5. 据付の機械設備の紐付けを行う

手順 1.と同様です。機械設備の直接工事費内の行を選択し、 をクリックします。



6. 経費区分の選択

機械設備（国交省）をクリックします。
クリックしたら右下の「次へ」をクリックします。

現在選択されている経費年度: 「機械設備(国交省)/平成28年度」

説明: <平成28年度(平成28年2月)>【平成28年1月31日修正版】
熊本地震等の復旧・復興工事における積算方法等に関する
復興係数補正に対応しました。
・対象工事

■経費区分を選択して下さい

- 一般土木(国交省)
- 機械設備:工場製作(国交省)
- 機器単体費(国交省)
- 機械設備(国交省)**
- 公共建築(国交省)
- 一般土木・造園(都市再生機構)
- 陸上工事(防衛省)
- 空港土木(国交省)
- 鋼橋製作:工場製作(国交省)

■この区分/年度以下の構成

費目名称
1 直接工事費
2 共通仮設費計
3 共通仮設費(積上げ分)
4 運搬費
5 準備費
6 事業損失防止施設
7 安全費
8 役務費
9 技術管理費
10 営繕費
11 共通仮設費(率計上)
12 純工事費
13 現場管理費
14 据付間接費
15 据付工事費

ヘルプ(H) 次へ(N) キャンセル(C)

7. 紐付け設定

「間接費紐付け」画面が表示されます。

画面左側に取り込んだ設計書の間接費項目、画面右側に Gaia9 の間接費項目が表示されます
(赤色の行が、紐付けが必要な行です)。

赤色の行が存在しない場合：

紐付け設定の変更が不要な場合は、そのまま「実行」をクリックします。

赤色の行が存在する場合：

紐付け設定を行ってください。「間接費紐付け」画面の左下[マニュアル]ボタンを押すと、画像付きの手順書が表示されますので、P3-8～P3-11 をご参照ください。

設計書の間接費に該当する行を、間接費に紐付けします。この操作は経費計算を行うために必要です。
紐付けをする(元)と(先)をクリックして下さい。すべての紐付けが終わったら、「実行」ボタンをクリックして下さい。

■設計書の間接費名称

費目 / 工程 / 種別 / 細別 / 規格	元
65 純工事費	
66 現場管理費	
67 据付間接費	
68 設計技術費	
69 工事評価	
70 一般管理費等	
71 工事価格	
72 消費税相当額	
73 工事費計	

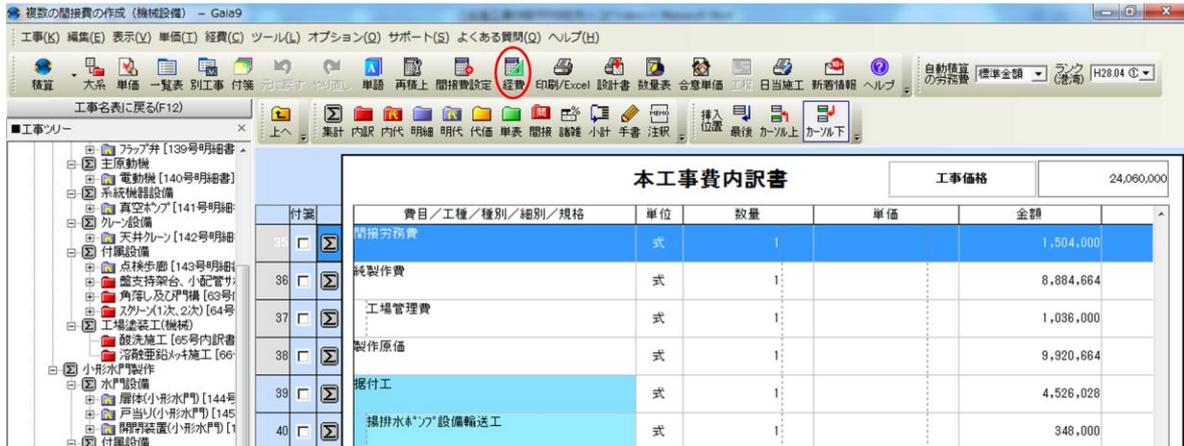
■Gaia9の間接費名称 (機械設備(国交省)/平成28年度)

先	費目名称
1	直接工事費
2	共通仮設費
3	共通仮設費(積上げ分計)
4	運搬費
5	準備費
6	事業損失防止施設費
7	安全費
8	役務費
9	技術管理費
10	営繕費
11	共通仮設費(率計上)

マニュアル(M) 全解除(D) 紐付け解除(L) 経費区分再選択(S) 前の経費区分(B) 経費区分を追加(A) **実行(E)** キャンセル(C)

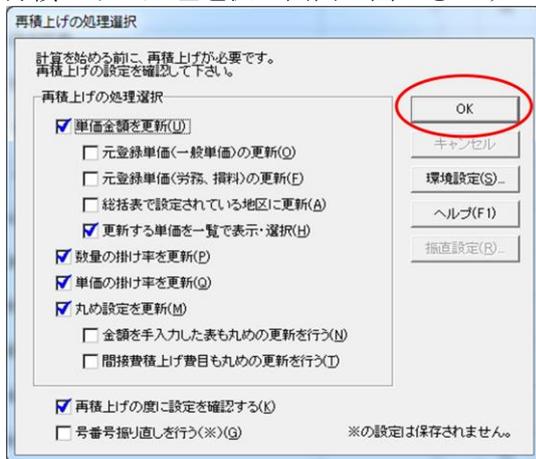
8. 経費計算を行う

ツールバーの  をクリックします。



費目/工種/種別/細別/規格	単位	数量	単価	金額
間接労務費	式	1		1,504,000
純製作費	式	1		8,884,664
工場管理費	式	1		1,036,000
製作原価	式	1		9,920,664
据付工	式	1		4,526,028
揚排水ポンプ設備輸送工	式	1		348,000

再積上げの処理選択の画面が出てきますので、設定を確認し、[OK] をクリックします。



再積上げの処理選択

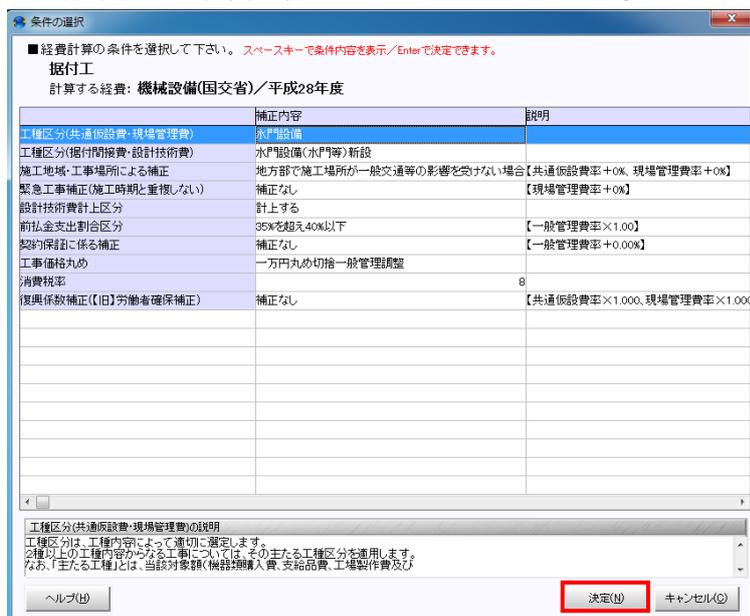
計算を始める前に、再積上げが必要です。
再積上げの設定を確認して下さい。

再積上げの処理選択

- 単価金額を更新(U)
- 元登録単価(一般単価)の更新(O)
- 元登録単価(労務、損料)の更新(E)
- 総括表で設定されている地区に更新(A)
- 更新する単価を一覧で表示・選択(H)
- 数量の掛け率を更新(P)
- 単価の掛け率を更新(Q)
- 丸め設定を更新(M)
- 金額を手入力した表も丸めの更新を行う(N)
- 間接費積上げ費目も丸めの更新を行う(I)
- 再積上げの際に設定を確認する(K)
- 番号振り直しを行う(*) (G)

※の設定は保存されません。

「条件の選択」画面が表示されます。
工種区分、補正内容を確認し、画面右下の [決定] をクリックします。
(製作原価には経費計算の補正条件はありません。)



条件の選択

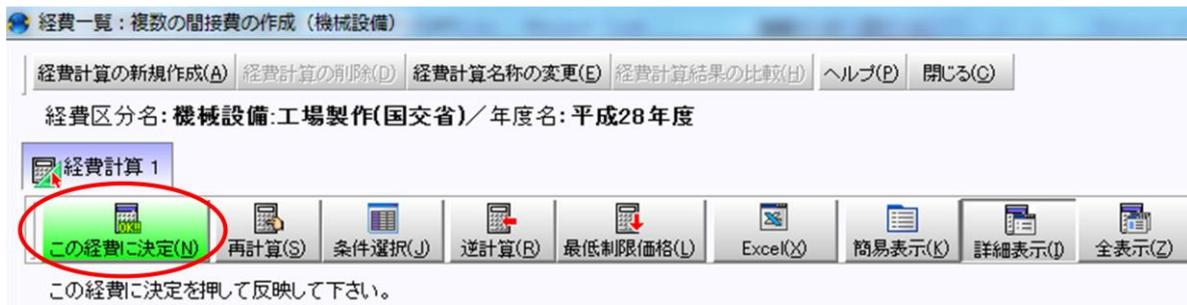
■ 経費計算の条件を選択して下さい。スペースキーで条件内容を表示/Enterで決定できます。

据付工
計算する経費: 機械設備(国交省)/平成28年度

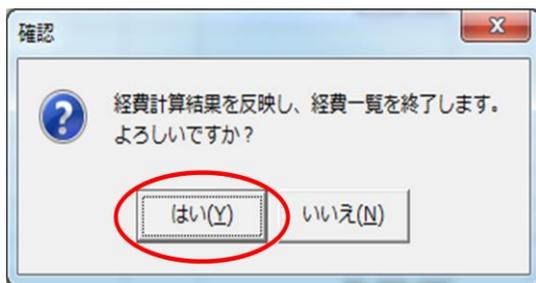
工種区分(共通仮設費・現場管理費)	補正内容	説明
工種区分(共通仮設費・現場管理費)	水門設備	
工種区分(据付間接費・設計技術費)	水門設備(水門等)新設	
施工地域・工事場所による補正	地方部で施工場所が一般交通等の影響を受けない場合【共通仮設費率+0%・現場管理費率+0%】	
緊急工事補正(施工時期と重複しない)	補正なし	【現場管理費率+0%】
設計技術費計上区分	計上する	
前払金支出割合区分	35%を超え40%以下	【一般管理費率×1.00】
契約保証に依る補正	補正なし	【一般管理費率+0.00%】
工事価格丸め	一万円丸め切捨一般管理調整	
消費税率		8
復興係数補正(旧労働者確保補正)	補正なし	【共通仮設費率×1.000・現場管理費率×1.000】

ヘルプ(H) 決定(N) キャンセル(O)

「経費一覧」画面が表示されます。経費内容を確認し、 をクリックします。



「確認」画面が表示されますので、[はい] を選択します。



経費が反映され、「本工事費内訳書」画面が表示されます。
金額が反映されているかご確認ください。